

Hip Joint news

(公財) 日本股関節研究振興財団会報

URL <https://www.kokansetu.or.jp>

E-mail info@kokansetu.or.jp

第12号 令和2年 夏・秋号

発行 公益財団法人
日本股関節研究振興財団

〒154-0011
東京都世田谷区上馬 1-13-11

電話 03-3421-6552
FAX 03-3421-6716

ある息の長い股関節研究

公益財団法人日本股関節研究振興財団 理事

関西医科大学総合医療センター

人工関節センター長、理事長特命教授

飯田 寛和



今年に入りコロナウィルス・パンデミックによって人類存続に関わる世界の激変を生じています。その中で股関節治療という健康寿命に関する話題は如何にも牧歌的であります。どのような状況であれ人を苦痛から解放する努力は続けられねばなりません。

当財団は故伊丹康人先生が創設され30年以上に亘って股関節研究の振興事業をされてきました。これにより自身の研究を顕彰され一層の自己研鑽に励まれた若手研究者が多くおられます。我々臨床医は自身の臨床経験と先人の研究の学習を車の両輪として成長しています。患者さん方には、研究といつても具体的にどのようなことか直ちに理解できないと感じておられるでしょう。しかし、このNewsを拝見頂く方の多くは股関節研究にシンパシーを感じられていると思います。長年多くの研究者の基礎・臨床研究の積み重ねと臨床医の勉強や診療経験の上に股関節治療の進歩があると感じます。その中で最近特に強いインパクトを受けた論文をここで紹介します。

股関節は人間が二足歩行をする時体幹を支える基点となり大きな負荷がかかりいることは、特に股関節を痛められた患者さんは日常強く感じておられることと想います。この股関節への負荷を科学的に

表現する時、力やモーメント（難しい言葉ですが、軸と軸受けの関係で、軸が回る時、軸受けも回ろうとする力・トルクとも言います）。人の日常生活でこれがどうなっているかを知るには、昔から多くの研究者が理論や実験で様々な研究を行いましたが、力はわかってもモーメントを実際に計測するには人工股関節に精密な計器を埋め込み無線で測る必要があり実現していました。

この課題に長年取り組んでいたのが G eorg Bergmann、ベルリン大学の教授で40年以上人々「人の股関節にかかる力を計測する」ことに「一生をかけた」と言つて過言でない先生です。75歳にも拘らず、整形外科の世界で最も権威ある雑誌JBJSに2019年筆頭著者として論文を書かれました。タイトルは、「人工股関節のカップに高い摩擦モーメントを生じる日常動作」です。如何にこのテーマに情熱を注がれているかが偲ばれます。

9名の股関節症患者さんに対する人工股関節手術において、当然趣旨説明・同意と倫理手続きをした上で、ハイテク計測器を組み込んだ人工股関節を設置してその後、何年もかけて1438種類の色々な動作・運動を合計33014回ビデオ撮影と同時に計測して分析されました。もちろん若い共同研究者4名以上の継続した

協力の賜物です。
意外であったのは、ゆっくりしたジョギングではトルクは低く、力がかかる状態からの動き始めで大きなトルクがかかる。

患者さんが電車から降りる時早めに立て準備するとか、しばらく歩いた時の方が調子がよいとおっしゃるのに通じます。ここでその詳細を説明することはできませんが、このような研究の成果が今後の股関節治療に反映されると確信しております。当財団にも益々のご支援宜しくお願ひ致します。

緊急ご支援の御願い

今年度の海外・国内研修の交付者も決定し、年度内の実施を行うことで準備をしております。

しかしながら財団にとりましても、皆様からのご支援が集まりにくく状況が続いております。この先、活動資金不足となり、事業が立ち行かない恐れが出ておりまでも、皆様からのご支援が集まりにくく状況が続いております。この先、活動資金不足となり、事業が立ち行かない恐れが出ておりまでも、皆様からお志のご支援、(クレジットによる募金)をよろしくお願い申し上げます。※領収書は、後日お送り申し上げます。

QRコードより
クレジット募金へ



令和 2 年度股関節海外・国内研修助成交付者決定

厳選な審査の結果、股関節海外研修交付者は以下の 3 名、
股関節国内研修交付者は以下の 4 名に決定いたしました。

股関節海外研修交付者



名古屋市立大学
黒柳 元先生



千葉大学
中村順一先生



金沢大学附属病院
吉谷純哉先生

股関節国内研修交付者



済生会小樽病院
清水淳也先生



神戸大学
高島良典先生



京都府立医科大学
林 成樹先生



岡山大学
山田和希先生

第 21 回股関節市民フォーラムのお知らせ

今年の市民フォーラムの開催については、令和 2 年 11 月 8 日（日）に東京日本橋のコングレススクエアにおいて、開催することを予定しております。

しかしながら、現在、新型コロナウィルスの感染拡大の影響を受けて、開催日程の変更を検討しております。詳細については、ホームページにてお知らせいたします。

是非、下記の URL をご覧ください。

<https://www.kokansetu.or.jp/event/forum.html>



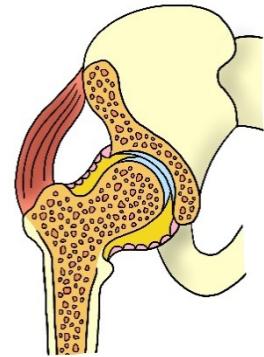
当財団 WEB サイトがリニューアルしました。

股関節の正しい知識の普及・啓発のため、毎年 WEB サイトの改変・拡充を行ってまいりました。

この度のリニューアルでは、大幅なデザイン変更とレスポンシブデザインを採用することで、よりスマートフォンでも閲覧しやすくなりました。

また、平成 21 年に発行し、現在絶版となっている「新・股関節が良くわかる本」に最新の情報を加えつつ修正した「新・股関節が良くわかる本 WEB 版」も掲載を開始しました。

是非、下記の URL・QR コードからご覧ください。



「公益財団法人日本股関節研究振興財団」公式 WEB サイト

<https://www.kokansetu.or.jp/>



「新・股関節が良くわかる本 WEB 版」ページ URL

<https://www.kokansetu.or.jp/personal/hipjoint.html>

HJFJ 人工関節ステッカー 無償にて配布中！！

人工股関節の手術を受けた患者様から、「海外の空港での金属探知機ゲートでエラー音が鳴ったときに、外国語での説明が難しい」とのご相談が寄せられたため、人工股関節患者であることがわかるように当財団で人工股関節のイラストと英語表記のあるステッカー「HJFJ 人工股関節ステッカー」を作成し、2018 年から無料配布を開始いたしました。

また同時に、多くの人工膝関節の手術を受けた患者様からも同様の要望が寄せられておりましたので、新たに人工膝関節のイラストと「人工関節」の日本語・英語・スペイン語・中国語表記を追加し「HJFJ 人工関節ステッカー」としてリニューアルいたしました。

☆具体的な活用方法

ヘルプマークに貼る、各種証明書に貼る

※パスポートケースその他

所持品に貼る

※ネームプレート、キーホルダー、ワッペン等

☆入手方法

下記のお問合せ先より、「HJFJ 人工関節ステッカー希望」とご連絡ください。



公益財団法人日本股関節研究振興財団

TEL03-3421-6552 FAX03-3421-6716

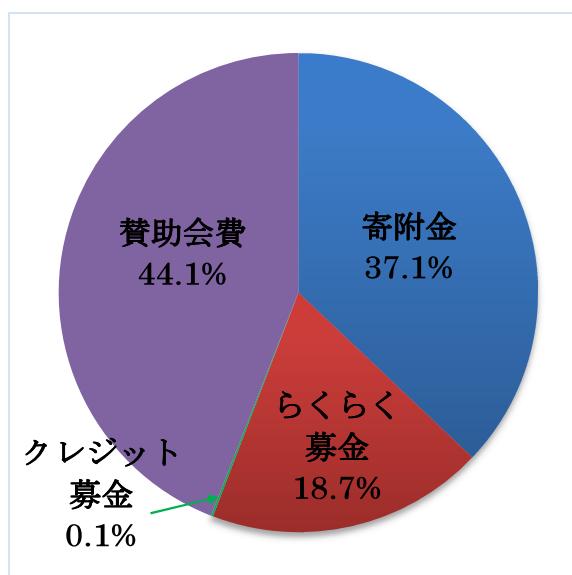
E-mail info@kokansetu.or.jp

財団 HJFJ 人工関節ステッカーページ URL

<https://www.kokansetu.or.jp/personal/hjfjsticker.html>



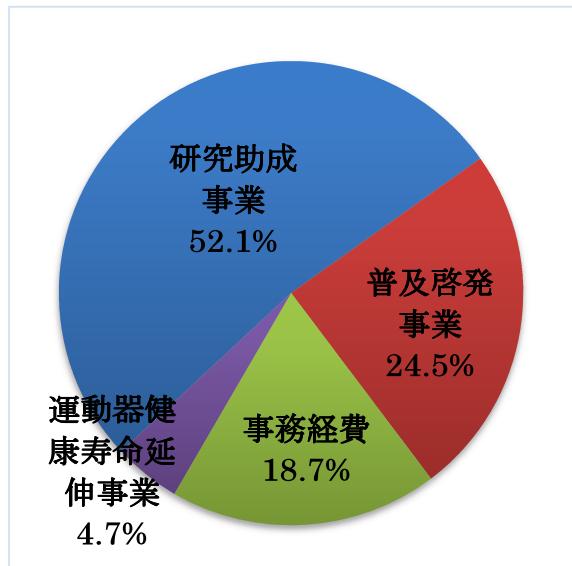
「寄附金・らくらく募金・贊助会費決算報告」



令和元年度に当財団が皆様からお預かりした寄附金・らくらく募金・贊助会費・クレジット募金の総額は、15,597,000円でした。そのうち8,128,000円が助成金として股関節の研究のため、3,829,000円が普及啓発事業のため、729,000円が運動器健康寿命延伸事業のため、2,911,000円が事務経費となり、財団の活動に大きく貢献する結果となっています。

収入	金額(円)
寄附金	5,785,000
らくらく募金	2,921,000
クレジット募金	19,000
贊助会費	6,872,000
合計	15,597,000

※1,000円以下四捨五入



※普及啓発事業の主な事業は、市民フォーラムです。
運動器健康寿命延伸事業の主な事業は、運動器健康寿命延伸体操(ロコモン体操)講習会です。

事業名	金額(円)
研究助成事業	8,128,000
普及啓発事業	3,829,000
運動器健康寿命延伸事業	729,000
事務経費	2,911,000
合計	15,597,000

※1,000円以下四捨五入

役員名簿	
理事長	別府諸兄 (聖マリアンナ医科大学名誉教授)
専務理事	泉田良一 (江戸川病院慶友人工関節センター長)
理事	飯田寛和 (関西医科大学総合医療センター 人工関節センター長・理事長特命教授)
監事	岩本幸英 (九州労災病院院長)
評議員	大久保康一 (藤崎病院副院長)
	富森浩二 (帝人ファーマ㈱在宅医療事業本部担当部長)
	内藤正俊 (福岡山王病院病院長)
	中島義雄 (帝人ナカシマメディカル㈱代表取締役会長)
	白土英明 (船橋整形外科病院院長)
	樋口富士男 (柳川リハビリテーション病院病院長)
	森谷敏夫 (順天堂大学医学部整形外科学講座客員教授)
	一青勝雄 (元帝人(株)事業管理部長)
	下西惇夫 (前(公財)日本ユニセフ協会副会長)
	秋山治彦 (岐阜大学教授)
	石井千恵 (清心会藤沢病院本部長)
	東郷良尚 (旭化成(株)ヘルスケア研究開発センター部長)
	谷眞人 (日比谷見附法律事務所弁護士)
	黒田龍彦 (アーバンリサーチ株式会社代表取締役)
	富田直秀 (京都大学教授)
	秦野るり子 (江戸川大学教授)
	別府裕美子 (メディカルフィットネス研究所代表)
	間島直彦 (愛媛大学教授)
	山本謙吾 (東京医科大学教授)
	米倉芳枝 (前滋賀天産物研究所監査役)

(令和2年7月現在) (敬称略・五十音順)